

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (美術)	教 科 及 び 関 連 の 専 門 的 に 関 連 す る 科 目	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画Ⅰ	2		高(美術)	同	鈴木久人				※「教科に関する専門的事項」の選択科目から、10単位選択必修 ※他大学の連携開設科目から8単位以上選択必修 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（香川大学）
			絵画材料研究	2		高(美術)	同	(鈴木久人)				
			絵画特別演習Ⅰ	2		高(美術)	同	(鈴木久人)				
			絵画特別演習Ⅱ	2		高(美術)	同	(鈴木久人)				
			素描	2		高(美術)	同	(鈴木久人)				
			絵画演習Ⅰ	2		高(美術)	同	(鈴木久人)				
			絵画演習Ⅱ	2		高(美術)	同	古草敦史				
			絵画ⅡA	1		高(美術)	同	(古草敦史)				
			絵画ⅡB	1		高(美術)	同	(古草敦史)				
		彫刻	彫刻Ⅰ	2		高(美術)	同		武内優記			連携開設科目（鳴門教育大学）
			彫刻Ⅱ	2		高(美術)	同		(武内優記)			
			彫刻材料研究	2		高(美術)	同		(武内優記)			
			彫刻特別演習	2		高(美術)	同		(武内優記)			
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	構成・デザインⅠ	2		高(美術)	同	内藤 隆				連携開設科目（徳島大学）
			構成・デザインⅡ	2		高(美術)	同	(内藤 隆)				
			構成・デザイン材料研究	2		高(美術)	同	(内藤 隆)				
			構成・デザイン特別演習	2		高(美術)	同	(内藤 隆)				
			映像メディア表現	2		高(美術)	同		佐原 理			
		工芸	工芸Ⅰ	2				栗原 慶				連携開設科目（鳴門教育大学）
			工芸Ⅱ	2				(栗原 慶)				
			工芸材料研究	2								
			工芸演習	2				(栗原 慶)				
		美術理論・美術史Ⅰ	美術理論・美術史Ⅰ	2		高(美術)	同	小川 勝				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（徳島大学） 連携開設科目（香川大学）
			美術史演習	2		高(美術)	同	(小川 勝)				
			美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	2		高(美術)	同	(小川 勝)				
			美術教育の未来を考える	2		高(美術)	同					
			先端芸術表現論	2		高(美術)	同		(佐原 理)			
			20世紀の美術理論と現在	2		高(美術)	同					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	美術科教育論	2		高(美術)	同	山田芳明				いずれか1科目選択必修 連携開設科目（徳島大学） 連携開設科目（徳島大学）		
	美術科授業論	2		高(美術)	同	山木朝彦						
	美術科教材論	2		高(美術)	同	(山田芳明)						
	美術科教育法Ⅰ	2		高(美術)	同		(佐原 理)					
	美術科教育特論	2		高(美術)	同	(山木朝彦)						
	美術科教材開発実践研究	2		高(美術)	同							
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 66単位 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 28単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 38単位							●専任教員数（教科に関する専門的事項） 7人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 1人					

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (美術)	教科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 科 目	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画Ⅰ	2		中 (美術)	同	鈴木久人					※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の選択科目から、12単位選択必修 ※他大学の連携開設科目から8単位以上選択必修	
			絵画材料研究	2		中 (美術)	同	(鈴木久人)						
			絵画特別演習Ⅰ	2		中 (美術)	同	(鈴木久人)						
			絵画特別演習Ⅱ	2		中 (美術)	同	(鈴木久人)						
			素描	2		中 (美術)	同	(鈴木久人)						
			絵画演習Ⅰ	2		中 (美術)	同	(鈴木久人)						
			絵画演習Ⅱ	2		中 (美術)	同	古草敦史						
			絵画ⅡA	1		中 (美術)	同	(古草敦史)						
		絵画ⅡB	1		中 (美術)	同	(古草敦史)				連携開設科目（鳴門教育大学）			
		彫刻	彫刻Ⅰ	2		中 (美術)	同		武内優記				連携開設科目（鳴門教育大学）	
			彫刻Ⅱ	2		中 (美術)	同		(武内優記)					
			彫刻材料研究	2		中 (美術)	同		(武内優記)					
			彫刻特別演習	2		中 (美術)	同		(武内優記)					
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	構成・デザインⅠ	2		中 (美術)	同	内藤 隆					連携開設科目（徳島大学）	
			構成・デザインⅡ	2		中 (美術)	同	(内藤 隆)						
			構成・デザイン材料研究	2		中 (美術)	同	(内藤 隆)						
			構成・デザイン特別演習	2		中 (美術)	同	(内藤 隆)						
		映像メディア表現	映像メディア表現	2		中 (美術)	同		佐原 理					
			美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術理論・美術史Ⅰ	2		中 (美術)	同	小川 勝					連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（徳島大学） 連携開設科目（香川大学）
				美術史演習	2		中 (美術)	同	(小川 勝)					
				美術理論・美術史	2		中 (美術)	同	(小川 勝)					
		美術教育の未来を考える		2		中 (美術)	同		(佐原 理)					
		先端芸術表現論		2		中 (美術)	同							
		20世紀の美術理論と現在	2		中 (美術)	同								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	美術科教育論	2		中 (美術)	同	山田芳明					連携開設科目（徳島大学） 連携開設科目（徳島大学）			
	美術科授業論	2		中 (美術)	同	山木朝彦								
	美術科教材論	2		中 (美術)	同	(山田芳明)								
	美術科教育法Ⅰ	2		中 (美術)	同		(佐原 理)							
	美術科教育特論	2		中 (美術)	同	(山木朝彦)								
美術科教材開発実践研究	2		中 (美術)	同										
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数						58単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人						
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）						0単位		●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 1人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）						24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目						34単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		共通開設 学校種等 学科等		教授	准教授	講師	助教	
中一種免 (家庭)	教 科 及 び 関 連 の 専 門 的 な 事 項 に 関 する 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学概論（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	2		高（家庭）	同	坂本有芳				※「教科に関する専門的事項」の選択科目から、10単位選択必修 ※他大学の連携開設科目から8単位以上選択必修
			消費生活論	2		高（家庭）	同	(坂本有芳)				
			家庭経営学演習	2		高（家庭）	同	(坂本有芳)				
			生活課題の調査と分析	1		高（家庭）	同	(坂本有芳)				
			家庭経営学	2		高（家庭）	同	森田美佐				
		被服学（被服製作実習を含む。）	被服学概論（被服製作実習を含む。）	2		高（家庭）	同	福井典代				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（高知大学）
			衣生活学	2		高（家庭）	同	(福井典代)				
			被服学実験	1		高（家庭）	同	(福井典代)				
			被服構成実習	1		高（家庭）	同	(福井典代)				
			テキスタイル基礎科学	2		高（家庭）	同	(福井典代)				
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学概論（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	2		高（家庭）	同	西川和孝				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（香川大学）
			食品栄養学	2		高（家庭）	同	(西川和孝)				
			調理実習	1		高（家庭）	同	(西川和孝)				
			食物学実験	1		高（家庭）	同	(西川和孝)				
			食物学特論	1		高（家庭）	同	(西川和孝)				
			食物学総論	1		高（家庭）	同	畦 五月				
			食物学Ⅱ	2		高（家庭）	同	(畦 五月)				
		住居学	住居学概論（製図を含む。）	2		高（家庭）	同	金 貞均				連携開設科目（鳴門教育大学）
			住生活学	2		高（家庭）	同	(金 貞均)				
			住居設計・製図	2		高（家庭）	同	(金 貞均)				
			住居学	2		高（家庭）	同	(金 貞均)				
		保育学（実習を含む。）	保育学	2		高（家庭）	同			磯部 香		連携開設科目（高知大学）
			保育学Ⅱ	2		高（家庭）	同					連携開設科目（香川大学）
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	家庭科内容構成	2		高（家庭）	同	(畦 五月)	(一色玲子)			連携開設科目（香川大学）
持続可能な生活づくり	2			高（家庭）	同	(坂本有芳)		(磯部 香)		連携開設科目（高知大学）		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等家庭科教育論	2		高（家庭）	同	速水多佳子				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）		
	中等家庭科授業論	2		高（家庭）	同							
	中等家庭科教材論	2		高（家庭）	同							
	中等家庭科教育特論	2		高（家庭）	同							
	中等家庭科実践研究	2		高（家庭）	同		一色玲子					
	中等家庭科指導法Ⅰ	2		高（家庭）	同	小島郷子						
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 5 5 単位 B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) 0 単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 2 8 単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 2 7 単位						●専任教員数（教科に関する専門的事項） 7 人 ●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 1 人						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第 2 号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育 学部	学校教育教員養成 課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校 種等	学科 等							
高一種免 (家庭)	教 科 及 び 開 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	教 科	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学概論（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	2		中 (家庭)	同	坂本有芳				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の選択科目から、8 単位選択必修 ※他大学の連携開設科目から 8 単位以上選択必修	
				消費生活論	2		中 (家庭)	同	(坂本有芳)					
				家庭経営学演習	2		中 (家庭)	同	(坂本有芳)					
				生活課題の調査と分析	1		中 (家庭)	同	(坂本有芳)					
				家庭経営学	2		中 (家庭)	同	森田美佐					
		被服学（被服製作実習を含む。）	被服学概論（被服製作実習を含む。）	2		中 (家庭)	同	福井典代				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（高知大学）		
			衣生活学	2		中 (家庭)	同	(福井典代)						
			被服学実験	1		中 (家庭)	同	(福井典代)						
			被服構成実習	1		中 (家庭)	同	(福井典代)						
			テキスタイル基礎科学	2		中 (家庭)	同	(福井典代)						
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学概論（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	2		中 (家庭)	同	西川和孝				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（香川大学）		
			食品栄養学	2		中 (家庭)	同	(西川和孝)						
			調理実習	1		中 (家庭)	同	(西川和孝)						
			食物学実験	1		中 (家庭)	同	(西川和孝)						
			食物学特論	1		中 (家庭)	同	(西川和孝)						
			食物学総論	1		中 (家庭)	同	畦 五月						
			食物学Ⅱ	2		中 (家庭)	同	(畦 五月)						
		住居学（製図を含む。）	住居学概論（製図を含む。）	2		中 (家庭)	同	金 貞均				連携開設科目（鳴門教育大学）		
			住生活学	2		中 (家庭)	同	(金 貞均)						
			住居設計・製図	2		中 (家庭)	同	(金 貞均)						
			住居学	2		中 (家庭)	同	(金 貞均)						
		保育学（実習を含む。）	保育学	2		中 (家庭)	同			磯部 香		連携開設科目（高知大学）		
			保育学Ⅱ	2		中 (家庭)	同					連携開設科目（香川大学）		
		家庭電気・家庭機械・情報処理	家庭電気・機械及び情報処理	2			同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	家庭科内容構成	2		中 (家庭)	同	(畦 五月)	(一色玲子)			連携開設科目（香川大学）				
	持続可能な生活づくり	2		中 (家庭)	同	(坂本有芳)		(磯部 香)		連携開設科目（高知大学）				
	中等家庭科教育論	2		中 (家庭)	同	速水多佳子				連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）				
	中等家庭科授業論	2		中 (家庭)	同									
	中等家庭科教材論	2		中 (家庭)	同									
	中等家庭科教育特論	2		中 (家庭)	同									
	中等家庭科実践研究	2		中 (家庭)	同		一色玲子							
中等家庭科指導法Ⅰ	2		中 (家庭)	同	小島郷子									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				5 7 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項） 7 人						
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0 単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 1 人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				2 4 単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				3 3 単位										

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育 学部	学校教育教員養成 課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授 准教授 講師 助教						
				必修	選択	学校 種等	学科 等							
高一種免 (情報)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 項 目	教	情報社会・情報倫理	情報社会と情報倫理	2					竹口幸志			連携開設科目（鳴門教育大学）	
				インターネット社会のための情報倫理		1				河村泰之			連携開設科目（愛媛大学）	
		科	コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	情報エレクトロニクスとコンピュータ	2						美井野優		※「教科に関する専門的事項」の選択科目から、4単位選択必修 ※他大学の連携開設科目から8単位以上選択必修	
				プログラミング演習（実習を含む。）	2				伊藤陽介					
				情報回路と計測・制御（実習を含む。）	2				（伊藤陽介）					
				ヒューマンインターフェース	2							連携開設科目（香川大学）		
				プログラミング言語Ⅰ	2					（河村泰之）		連携開設科目（愛媛大学）		
				データ構造とアルゴリズム	2					（河村泰之）		連携開設科目（愛媛大学）		
				情報工学Ⅰ	2						福谷遼太	連携開設科目（高知大学）		
				情報工学Ⅱ	2				道法浩孝	相良宗臣（福谷遼太）		連携開設科目（高知大学）		
				の	情報システム（実習を含む。）	情報システム（実習を含む。）	2				曾根直人			いずれか1科目選択必修
						情報技術（実習を含む。）	2				（伊藤陽介）			
		計測・制御システムの設計	2									連携開設科目（愛媛大学）		
		情報システム開発演習	2						（道法浩孝）			連携開設科目（高知大学）		
		法	情報通信ネットワーク（実習を含む。）	情報通信（実習を含む。）	2				（曾根直人）		（美井野優）	いずれか1科目選択必修		
				情報ネットワーク演習（実習を含む。）	2				（曾根直人）					
				情報通信ネットワーク論	2					（相良宗臣）			連携開設科目（高知大学）	
		関	マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	マルチメディアと教育技術（実習を含む。）	2								連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（鳴門教育大学）	
				マルチメディア技術	2									
				デジタル画像処理	2									
		事	情報と職業	情報変革と職業	2								いずれか1科目選択必修 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（愛媛大学）	
				情報・職業	2									
				情報社会の発展と職業	2									
		科	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
情報科教育法1	2							（河村泰之）			連携開設科目（愛媛大学）			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	2										連携開設科目（鳴門教育大学）			
			情報科教育授業論	2								連携開設科目（鳴門教育大学）		
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数					5 1 単位					●専任教員数（教科に関する専門的事項） 8 人				
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）					0 単位					●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 1 人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）					2 4 単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目					2 7 単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	教育実践基礎演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
ICT活用教科教育実践演習	1					
性に関するダイバーシティ教育論	1					
グローバル化・多文化化時代の学校教育	1					
学校教育心理学演習	2					
学校経営と学校図書館	2					
学校図書館メディアの構成	2					
学習指導と学校図書館	2					
読書と豊かな人間性	2					
情報メディアの活用	2					
地域ワークショップデザイン	2	連携開設科目（香川大学）				
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 1 8 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 4 3 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	教育実践基礎演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
	ICT活用教科教育実践演習	1				
	性に関するダイバーシティ教育論	1				
	グローバル化・多文化化時代の学校教育	1				
	道徳教育指導論	2				
	学校教育心理学演習	2				
	学校経営と学校図書館	2				
	学校図書館メディアの構成	2				
	学習指導と学校図書館	2				
	読書と豊かな人間性	2				
	情報メディアの活用	2				
	地域ワークショップデザイン	2	連携開設科目（香川大学）			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0 単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2 0 単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			4 1 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	教育実践基礎演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		ICT活用教科教育実践演習	1			
		性に関するダイバーシティ教育論	1			
		グローバル化・多文化化時代の学校教育	1			
		学校教育心理学演習	2			
		学校経営と学校図書館	2			
		学校図書館メディアの構成	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		読書と豊かな人間性	2			
		情報メディアの活用	2			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 1 6 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 2 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	教育実践基礎演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		ICT活用教科教育実践演習	1			
		性に関するダイバーシティ教育論	1			
		グローバル化・多文化化時代の学校教育	1			
		道徳教育指導論	2			
		学校教育心理学演習	2			
		学校経営と学校図書館	2			
		学校図書館メディアの構成	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		読書と豊かな人間性	2			
		情報メディアの活用	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0 単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			1 8 単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			4 0 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	教育実践基礎演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
	ICT活用教科教育実践演習	1				
	性に関するダイバーシティ教育論	1				
	グローバル化・多文化化時代の学校教育	1				
	道徳教育指導論	2				
	学校教育心理学演習	2				
	学校経営と学校図書館	2				
	学校図書館メディアの構成	2				
	学習指導と学校図書館	2				
	読書と豊かな人間性	2				
	情報メディアの活用	2				
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 1 8 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 4 単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	学校教育学部	学校教育教員 養成課程	入学定員 100	学 位 学士（教育学）		学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				選択
日本国憲法	2	日本国憲法	2		いずれか1科目選択必修		
体育	2	健康・スポーツ科学Ⅰ 健康・スポーツ科学Ⅱ	2 2				
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	1	これら5科目より2科目選択必修			
		英語コミュニケーションⅡ	1				
		英語コミュニケーションⅢ	1				
		英語コミュニケーションⅣ	1				
		英語コミュニケーションⅤ	1				
数理、データ活用及び人工知能に関 する科目又は情報機器の操作	2	基礎情報教育	2	これら4科目より1科目選択必修			
		実践情報教育Ⅰ	2				
		実践情報教育Ⅱ	2				
		実践情報教育Ⅲ	2				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	学校教育学部		学校教育教員養成課程	入学定員合計 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位				2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免(美術)(家庭) 高一種免(美術)(家庭)(情報)				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教			
大学において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計 100人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	人間形成原論	2	幼小		谷村千絵			いずれか1科目選択必修		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	幼小	阪根健二						
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学		2	幼小	葛上秀文							
教育制度・経営論		2		幼小	石村雅雄								
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学（発達心理を含む。）		2	幼小	皆川直凡	内田香奈子						
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		発達の多様性に応える教育		1	幼小	小倉正義							
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（校種間連携を含む。）		1	小	前田洋一 (山田芳明)							
道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法		中10 高8	道徳教育指導論	2	小	池田誠喜	岡田康孝				中免のみ
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1	小		金野誠志								
特別活動の指導法	特別活動指導論	1	小		藤田 完	(岡田康孝)							
教育の方法及び技術	教育工学（情報通信技術の活用を含む。）	2	幼小		川上綾子 藤原伸彦 (小倉正義)	泰山 裕 江川克弘			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む				
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
生徒指導の理論及び方法	生徒指導論（進路指導を含む。）	1	小		小坂浩嗣 (池田誠喜)	(岡田康孝)			進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む				
いじめ防止論	いじめ防止論	1	小		(池田誠喜) (小坂浩嗣)	(岡田康孝)							
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談論	2	幼小		吉井健治	廣瀬雄一							
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
教育実践に関する科目	教育実習	ふれあい実習（中等）	1								※「ふれあい実習（中等）」と「附属校園観察実習（中等）」を併せて1単位の科目とする。 ※「ふれあい実習（中等）」は1年次に開設。「附属校園観察実習（中等）」は3年次に開設		
		附属校園観察実習（中等）											
		主免教育実習事前事後指導（中等）	1										
		主免教育実習（中等）	4										
	副免教育実習（中等）	2											
	学校体験活動												
教職実践演習	2	2	幼小	(金野誠志) (藤原伸彦)									
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			中28単位／高26単位			●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）					中19人／高17人	
	・教員の免許状取得のための選択科目			中4単位／高4単位			●専任教員数（各教科の指導法）					中一種免（美術） 2人 中一種免（家庭） 3人 高一種免（美術） 2人 高一種免（家庭） 3人 高一種免（情報） 0人	
							●必要専任教員数					中1人／高1人	

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。